共に創る やってみなはれ! 大阪プラン　The Osaka Chamber of Commerce and Industry 大阪商工会議所　大阪信用金庫

記 者 配 布 資 料
２０２６年１１月２５日

大阪経済記者クラブ会員各位
（同時配布先：関西金融記者クラブ）

万博【町工場リボーンチャレンジ】レガシー製品化第１号の「その後」

万博発の超極細チューブ「ナノフレックス®」がギネス世界記録™に認定！

～ 大阪の町工場が自らの世界記録を更新 ～

〔お問合せ〕大阪商工会議所　中小企業振興部（福田、楠本）
TEL：06-6944-6451

大阪商工会議所と大阪信用金庫が、2025 年大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンで実施したリボーンチャレンジ（RC）「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」に出展した、大阪ラセン管工業株式会社（大阪市西淀川区、代表取締役社長：小泉星児）の金属製フレキシブルチューブ「ナノフレックス®」（内径 0.9mm）が、2026 年 10 月 22 日、「最小の金属製フレキシブルチューブ」としてギネス世界記録™に認定されました。

同製品は、万博への出展決定を契機に開発が進められ、2026 年 1 月に本 RC の「万博レガシー製品化第 1 号」として販売を開始したものです。

今回の世界記録認定は、万博での展示を一過性の成果に終わらせず、製品化、さらなる技術の評価へと挑戦を続ける、大阪の町工場の底力を示すものです。

○ 万博「町工場リボーンチャレンジ」レガシー製品化第１号が、世界記録を更新

大阪ラセン管工業は、1912 年創業の金属製フレキシブルチューブ等の専門メーカーです。同社が 2019 年に製品化した内径 1.6mm の「マイクロミニフレックス®」は、2025 年 10 月 31 日に「世界最小径の金属製フレキシブルチューブ」としてギネス世界記録™に認定されました。

その後、大阪・関西万博では、これをさらに小径化した内径 0.9mm の「ナノフレックス®」を出展・披露。万博後には評価試験を経て、2026 年 1 月 30 日に正式販売を実現しました。

そして今回、ナノフレックス®が自ら持つ世界記録を更新し、ギネス世界記録に認定されました。

ナノフレックス®は、金属製でありながら、極めて細い内径と柔軟性を両立した製品です。これまでの産業機器分野に加え、医療機器や精密機器など、新たな分野での活用も期待されています。

○ 万博への挑戦を、新たな製品・市場の創出につなげる

大阪商工会議所と大阪信用金庫は、万博出展に向けて大阪の町工場の技術・製品開発を後押しし、町工場 RC19 グループ・73 社の出展に取り組んできました。

万博閉幕後も、出展企業の製品化・事業化、販路開拓、新たな企業間連携などを支援しています。

万博で「見せる」ことから、市場で「使われる」製品へ。万博を契機とした中小企業の挑戦が、新たな事業や産業の発展につながるよう、今後も支援を続けてまいります。

＜製品・企業概要＞

■製 品 名：ナノフレックス®
■製品概要：内径 0.9㎜の金属製フレキシブルチューブ
■販売開始：2026 年 1 月 30 日
■世界記録認定日：2026 年 10 月 22 日(認定授与式 11 月 24 日)
■企 業 名：大阪ラセン管工業株式会社（大阪市西淀川区姫里 3-12-33）
■代 表 者：代表取締役社長　小泉 星児
■U　R　L：https://www.ork.co.jp/



ギネス世界記録認定授与式（11 月 24 日 同社本社）



ナノフレックス®

以 上

＜添付資料＞大阪ラセン管工業株式会社資料
「自己記録更新 内径 0.9mm 世界最小径フレキシブルチューブ Nanoflex®
ギネス世界記録™認定」

報道関係者各位

2026 年 11 月 16 日
大阪ラセン管工業株式会社

自己記録更新
内径 0.9 ㎜世界最小径フレキシブルチューブ
Nanoflex®ギネス世界記録™認定

創業 1912 年、日本で最も歴史がある金属製フレキシブルチューブ、ベローズ式伸縮継手の設計・製造・販売の専門メーカー 大阪ラセン管工業株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:小泉星児)が、自社で設計、開発、製造、販売する内径 0.9 ㎜の金属製フレキシブルチューブ 「ナノフレックス®」 が、2026 年 10 月 22 日(木)に「最小の金属製フレキシブルチューブ」として、ギネス世界記録に認定されました。それに伴い、11 月 24 日(火)16:00～大阪本社にてギネス世界記録認定授与式を行います。



■内径 0.9 ㎜の金属製フレキシブルチューブ 「ナノフレックス」開発の経緯

2026 年 1 月より販売を開始しました内径 0.9 ㎜の金属製フレキシブルチューブ「ナノフレックス」は、昨年開催された「大阪・関西万博」への出展決定を契機に、開発した製品です。万博の会期期間中、ヘルスケアパビリオンのリボーンチャレンジ内に展示されていた多くの中小、及びスタートアップ企業の製品の中でも、本製品が製品化した第 1 号の展示物として各メディアでも紹介されました。



2025 年「大阪・関西万博」に出展した空間型 VR の様子

当社のフレキシブルチューブ小径化の開発が始まったのは 2000 年代初頭でした。2000 年頃は、金属製フレキシブルチューブの最小内径は 5 ㎜ 程度でしたが、2001 年に当社は内径 3.3 ㎜「スーパーミニフレックス」を開発し、販売を開始しました。その後、長い年月をかけて開発を進め、2019 年に内径 1.6 ㎜「マイクロミニフレックス」を開発しました。同製品は、2025 年 10 月 31 日に「最小の金属製フレキシブルチューブ」としてギネス世界記録に認定されました。今回、「ナノフレックス」がギネス世界記録に認定されたことで、世界最小径の金属製フレキシブルチューブとして自己記録を更新しました。

これまで極小径金属製フレキシブルチューブは冷却装置や精密機器、半導体製造装置などの産業機器へ利用される割合が大半を占めていましたが、今後は「ナノフレックス」を含め当社製品が、医療分野などでも利活用、そして技術発展に貢献できるよう挑み続けます。

◇ギネス世界記録認定授与式

日時：11/24（火）16：00～

場所：大阪ラセン管工業本社（展示室）

〒555-0025 大阪府大阪市西淀川区姫里 3-12-33

■会社概要

100 年以上の歴史で培った技術力と信頼を基に「売れる」「ヒットを狙う」という発想ではなく、「他社が真似できないものを作りたい」「今までにない製品を作りたい」「記録への挑戦」という思いから、技術力と開発力にこだわった製品開発や技術開発を続けてきました。当社は”細さ”、”超高耐圧”、”柔軟さ”にこだわった独自開発製品をラインナップしており、今後もあらゆる可能性を見出し、世界一の製品を目指し続けます。

社名　　：大阪ラセン管工業株式会社
代表者　　：代表取締役社長　小泉　星児
本社所在地：〒555-0025
大阪府大阪市西淀川区姫里 3-12-33
創業年　　：1912 年 3 月
設立年　　：1937 年 12 月
資本金　　：8,000 万円
従業員数　：120 名
事業内容　：金属製フレキシブルチューブ、ベローズ式伸縮継手の設計・製造・販売
URL　　：https://www.ork.co.jp/



大阪本社・工場


静岡工場

<本件に関する問い合わせ先>
大阪ラセン管工業株式会社　営業部　　担当：寺川、上原
TEL：06-6473-6151　　FAX：06-6473-6150　E-mail：terakawa@ork.co.jp